

京都建築映像祭2023

Kyoto Architecture Film Festival 2023

第3回を迎える京都建築映像祭(KAFF)は「未完の空間 | 建築とアーカイブ」をテーマに、建築・都市・空間のアーカイブ、ミュージアムについての映像、レクチャーを国内外からゲストを招き開催します。

第1回と第2回の京都建築映像祭では、モダン建築を中心に、国内外の映画上映、展示プログラムを開催してきましたが、今回は「和の建築／和の空間」にも光をあて、座学などを行います。また、国内外の大学との連携により外部に開かれた交流の場として、KAFFが選書した哲学・建築・芸術にまつわる本の間をデザインし、「KAFFライブラリー」と屋外上映などを行います。

11月 19日 [日] 15:00 - 京都国立近代美術館講堂1階
「未完の美術館」 *チケットは11月初旬より発売
映像: ビデオプレゼンテーション
『電子の詩』、『二つの間で』
講演: 「幻の世界都市『ムンダネウム』計画の理念を説き、ル・コルビジエが見た夢を伝える」
ロバート・マクシミリアン・ヴォイチュツケ (西洋美術史家) *ドイツよりオンライン参加
講師: 加藤道夫 (Espace le Corbusier代表理事、東京大学名誉教授)

11月 - 24日 [金] - 13:00 - 第五長谷ビル地下1階
12月 10日 [日] 19:00
KAFFライブラリー | 本の空間
CLT工法を活用したモジュール家具CoLoTを使用
稀覯本の展示とセレクト本の販売
協力: 京都大学建築学科小宮山研究所komiyamaken
*会期中、会場にてイベント開催予定。追加情報はKAFF公式ホームページ又はX (@KAFF_2023) にてご確認ください。

12月 2日 [土] 16:00 新大宮広場
屋外上映と交流会
『KINE(MA)TIC CONNECTIONS』
2023 / 55分 / シンガポール・マレーシア・日本合作
監督: シモン・シュー・ユエン・チェング、宮内智久
後援: シンガポール国立大学、京都美術工芸大学、むらさきスタイルプロジェクト推進協議会

9日 [土] 15:00 京都国立近代美術館 講堂
上映とトーク *チケットは11月初旬より発売
『The Modern Apart』2022 / 75分
リトアニアよりダイニユス・リシュケーヴィチユス監督が来日
協賛: リトアニア・カルチャーインスティテュート、リトアニアフィルムセンター
後援: 駐日リトアニア共和国大使館

QRコード 日程、場所随時更新中



<https://vutterkohen.com/>

各チケットのご案内、詳細プログラムはHPよりご確認ください。

主催 — 京都建築映像祭2023実行委員会 | 共催 — 関西日仏学館、ニュー・ブランシュ京都

後援 — 日本建築設計学会、駐日リトアニア共和国大使館

協力 — 大成建設株式会社、京都大学建築学科小見山研究室komiyamaken、シンガポール国立大学、京都美術工芸大学 むらさきプロジェクト、京都 蔦屋書店プロジェクト、Svente

協賛 — リトアニア・カルチャーインスティテュート、リトアニアフィルムセンター

特別協力 — 株式会社長谷ビル、蔦屋書店京都高島屋、黒谷・西翁院

企画運営・お問い合わせ — ヴェッター公園 [info@vutterkohen.com] <https://vutterkohen.com/>



Kyoto
Architecture
Film
Festival
2023